

(様式2)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:平成29年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

所管部・課	県民文化部 人権・男女共同参画課
指定管理者	(株)東急コミュニティー

1 施設名等

施設名	長野県男女共同参画センター(あいとぴあ)	住所 電話 ホームページ	長野県岡谷市長地権現町四丁目11番51号 0266-22-5781 http://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/index.html
-----	----------------------	--------------------	---

2 施設の概要

設置年月	昭和59年9月	根拠条例等	長野県男女共同参画センター条例
設置目的	男女共同参画社会の形成の促進を図るための中心的な施設として設置		
施設内容	ホール(504席)、研修室(3室)、調理実習室(1室)、視聴覚・音楽室(1室)、生活技術講習室(1室) 図書室、面接相談室、学習交流室、あいとぴあGテラス、印刷室、託児室		
利用料金	ホール(9,600円～)、研修室(800円～)、視聴覚・音楽室(1,100円～)、科学研究室(調理実習室)(600円～)、 生活技術講習室(600円～) (ただし、利用する部屋、時間帯により利用料金は異なる)		
開所日	休館日は、毎週月曜日、祝日の翌日、12月29日から翌年1月3日まで など		
開所時間	9:00～21:00		

3 現指定管理者前の管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
～平成17年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	財団法人 長野県勤労者福祉事業団
平成18年度～20年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	東急コミュニティー共同事業体
平成21年度～23年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	(株)東急コミュニティー
平成24年度～28年度	直営・管理委託・指定管理・その他()	(株)東急コミュニティー

4 報告年度の指定管理者等

指定管理者	(株)東急コミュニティー	指定期間	平成29年 4月1日 ～ 34年3月31日(5年間)
選定方法	公募(応募者数:2)・非公募(随意指定)		

5 指定管理料(決算ベース)

平成29年度(A)	平成28年度(B)	差(A)-(B)	※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ)
35,748 千円	37,632 千円	▲1884 千円	
	増減理由	経費節減に努めたため	

6 指定管理者が行う業務

<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の維持管理に関する業務 センターの利用の許可及び利用料金に関する業務 上記業務に附帯する業務 自主事業
--

7 利用実績等

(1) 利用実績【指標:稼働率】

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成29年度(A)	26.4	27.3	43.4	45.6	31.7	44.5	45.1	39.0	33.9	32.7	35.7	31.7	36.4
平成28年度(B)	27.5	30.4	46.7	40.7	29.7	41.2	39.0	46.2	37.5	31.0	35.1	33.3	36.7
(A)/(B)	96.1	89.7	92.9	111.9	106.7	108.0	115.6	84.5	90.4	105.6	101.7	95.1	99.4
増減要因等	5月と11月の利用が低調であったが、ほぼ前年並みとなった。												

(2) 利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成29年度(A)	167	149	548	647	490	559	682	582	364	329	229	248	4,991
平成28年度(B)	195	259	594	504	422	380	412	707	379	202	279	418	4,751
(A)/(B)	85.2	57.5	92.3	128.2	116.0	147.1	165.7	82.2	95.8	162.8	82.1	59.4	105.1
増減要因等	新規のホールイベント等の増加により、収入は前年を上回った。												

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

見直しの有無	見直した場合はその内容
有・ 無	

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

開所日数	開所時間	見直しの有無	見直した場合はその内容
平成29年度(A):305日	平成29年度(A):9:00～21:00	有・ 無	
平成28年度(B):304日	平成28年度(B):9:00～21:00		

(5) サービス向上のため実施した内容

研修室利用の7日前、ホール利用の1ヶ月前に予約を入れた利用者については、「直前割」という割引制度を試験的に導入。急な会合などで会場の確保が必要になった利用者への利便を図ると同時に、施設の利用率向上にもつとめた。

(6) その他実施した取組内容

東急コミュニティーが運営管理する独自の「あいとぴあ」ホームページを4月に立ち上げ、会場の予約状況や開催イベント、自主講座の案内、利用可能な備品類等について、インターネット上で確認できるようにした。
--

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

女子トイレに消音装置を設置してほしいとの要望があったため、全女子トイレに「音姫」を設置した。 玄関ロビーで打ち合わせや休憩を行いたいとの要望があったため、テーブル2台と椅子6脚を購入して設置した。 iPadやiPhone、マックのパソコンからプロジェクターに接続したいとの要望があったため、変換アダプターを購入した。
--

(様式2)

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項目	指定管理者	所管課	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施できた。	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	利用予約は先着順で受け付けるなど、平等な利用を確保した。	平等な利用を確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	利用者アンケートを実施し、利用者の声を把握し、速やかな対応に努めた。	利用者アンケートを実施し、利用者の声を把握して、サービス向上に努めている。利用者からも概ね好評を得ている。	B
自主事業	10事業20回計画し、実施は11事業21回となった。集客はホールでのイベントを開催したため、昨年の141名を大幅に上回る705名となった。	当初計画した自主事業が概ね実施された。今後一層の創意工夫に努めてほしい。	B
職員・管理体制	職員体制を見直し、常勤職員2名、非常勤職員5名の計7名とした。仕様書及び事業計画書に基づく職員配置を行った。	仕様書及び事業計画書に基づく職員配置が行われている。	B
収支状況	収入40,739千円に対し、直接的支出は40,582千円であった。	今後も利用者へのサービスの質が低下しないよう管理運営を行っていただきたい。	B
総合評価	利用率向上のために、「直前割」を試験的に導入。また自主事業は人気の高い講座やコミュニケーション系の講座を実施し、新たな利用者の開拓に努めた。またホールイベントの際は地元のケーブルテレビでスポットCMを流し知名度の向上に取り組むなどしたが、利用率の大幅な上昇には繋がっていない。	引き続き利用者の増加や魅力的な自主事業の実施により稼働率の向上を図っていただきたい。	B

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

項目	指定管理者	所管課
施設の管理運営の課題	建築後33年以上経過し、貸館事業として施設利用者の増大を図るためには、時代のニーズに対応した設備・備品の充実、100人程度の会議に利用可能な研修室の改修などの取り組みも必要と考えます。	設備の大規模修繕等は計画的に進めていく予定。

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

【実施年月日:平成25年11月15日】

第三者評価における指摘・意見等	管理運営等への反映状況	
	指定管理者	所管課
利用者サービス向上の取組について ・利用者サービスの向上に向けての工夫が見られることから、更なる利用者の増加に対して努力をお願いしたい。 ・今後も利用者の声を把握し、迅速な対応に努めてもらいたい。施設所管課も利用者アンケートの内容を実際に確認する等、指定管理者による取組を具体的に検証するよう努めてもらいたい。 ・館内施設が多種であり、様々な機会を通じて、もっと施設のPRをして、広く多くの人に理解してもらえるとよい。	・接客術研修(諏訪商工会議所主催)に参加し職員個々の接客レベルの向上を図った。 ・アンケートの声をチェックし、速やかな改善に努めた。 ・利用案内のパンフレットを周辺の図書館等に設置させてもらうなど、施設の周知を図っている。	・利用者アンケートを直接確認し、利用者の要望や意見を把握することで、指定管理者と共に利用者サービスの向上を図っている。
自主事業について ・多種多様な講座を設ける等、積極的に取り組んでいる。自主事業の目的は「採算ではなく、施設利用者増につなげる」とのことで、その目的はよいと思うが、採算も取れるような事業も可能か否かも含めて検討してもらいたい。 ・施設の目的に寄り添うことは大変だが、新規利用者の獲得にもつながるので、より良いアイデアをもって実施してほしい。	・参加者が気軽に参加し楽しめ、実りある実習・実践を盛り込んだ企画を継続中。 ・地域市民団体との共催によるホールを利用した企画も行い、多くの参加で施設利用者増を図った。	自主事業の実施計画については、過去の実績等を踏まえ、指定管理者と協議を行い、多くの方に参加してもらえるような内容となるような企画をしてもらっている。